

基本目標 3 スポーツ環境の充実

(1) 「する」スポーツ環境の充実

【現行計画 戦略1-施策2 (1) 戦略3-施策5 (2) (4)】

① 施策推進の方向性について

これまでの取組の考え方	次期計画でふれるべき視点等
<ul style="list-style-type: none"> 働き盛りや子育て世代でも気軽にスポーツができる地域スポーツの場が求められている。 学校開放はより多くの市民に利用していただけるよう見直しが求められている。 スポーツ広場のあり方についても早急に検討が必要。 地域スポーツクラブのあり方を検証していくことが必要。 スポーツ推進委員をはじめとしてスポーツ指導體制の充実が必要。 既存施設の改修に総合的かつ計画的に取り組むことが求められている。 年齢、性別、障がいの有無等に関わらずわかりやすく、使いやすいスポーツ施設にすることが求められている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域スポーツクラブの運営面での充実した取組（プログラムや種目数を増やす等）を支援する。 町田市放課後等子ども遊び場見守り事業「まちとも」との連携を拡大し、放課後の子どもたちの居場所・スポーツの機会をつくる。 障がい者スポーツの場や機会を充実する。 スポーツ広場を公のスポーツ施設及び市民の身近なスポーツの場として位置づけることが必要。 大学、企業との連携を拡大する。

② 庁内作業部会の意見の整理

意見交換の要点	今後検討できるとよい意見
<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員の地域での役割を明確化できるとよい。仮に地域選出となった場合、そこでどのような役割が期待されるのかを地域で共有できると、協働しやすいのではないかな。 野津田公園は物理的、心理的にも距離のある公園となっているのではないかな。ゼルビアのホームゲーム等がでなくても日常的に市民が利用する場を目指していけるとよい。 公園のスポーツ利用には地域の理解が不可欠である。町内会自治会との連携が進めば、公園のスポーツ利用が進むのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しいまちともには、地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員も関わっていけるとよい。 近隣に所在する大学との連携を強化する。

③ 指標となる考え方

- 「子どもの遊ぶ環境が悪くなった」という回答を減らす

④ 推進施策（案）

- 市内 10 地区のスポーツマップの作成、大規模スポーツ広場の整備、まちとの連携推進
大学・企業連携の推進、町内会自治会・スポーツ推進委員・地域スポーツクラブ等の連携推進

① 施策推進の方向性について

これまでの取組の考え方	次期計画でふれるべき視点等
<ul style="list-style-type: none"> ホームタウンチームとの協働を進め、市民との交流を一層活発化していく必要がある。 ホームタウンチームをはじめ、市内には様々な魅力あるスポーツ資源が存在しているが、それらを活用した観光施策はまだ十分とは言えない。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 「見るスポーツ」を楽しめる場づくりとスポーツを通じたにぎわいの創出 ② 「見るスポーツの場」と「するスポーツの場」のすみ分けを検討する ③ ホームタウンチームにとっても魅力的な環境を整備する ④ 町田市の社会課題を総合的に解決していく拠点としての整備方針を検討する ⑤ 町田市のスポーツ施設それぞれの状況をふまえ、優先度の高い施設から整備の方針を検討していく <p style="text-align: right;">（「町田市スポーツ施設整備構想」より）</p>

② 庁内作業部会の意見の整理

意見交換の要点	今後検討できるとよい意見
<ul style="list-style-type: none"> ホームタウンチームがより市民の身近な存在となるよう、選手についてもっと情報発信していけるとよい。 ホームタウンチームと市（各課）が個別にやり取りとしている。庁内でうまく情報共有できるとよい。 市民はスポーツを見ることの価値を認識していないのではないか。「みる」スポーツの価値を伝えられるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームタウンチーム等と協働して「みる」スポーツ環境をどのように充実させていくか検討する。 障がい者スポーツで陸上競技場が利用されていることをもう少し力をいれて情報発信できるとよい。 ALL 町田で盛り上げるスポーツイベントの検討をするとよい。 パブリックビューイングも今後検討できるとよい。 「みる」スポーツの価値の考え方を整理できるとよい。

③ 指標となる考え方

- 「町田市内の会場でスポーツ観戦した」という回答を増やす

④ 推進施策（案）

- 市民の賑わいの創出に繋がる施設整備、まちの魅力向上に繋がる施設整備 → 陸上競技場 総合体育館の機能向上

基本目標 4 スポーツを通じたまちづくり

(1) スポーツ情報の発信

【現行計画 戦略3-施策5(5)】

① 施策推進の方向性について

これまでの取組の考え方	次期計画でふれるべき視点等
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを「する人」、「みる人」、「支える人」それぞれの視点に立ち、市民スポーツとトップスポーツの総合的な情報発信が必要 ・ホームタウンチームのホームゲームの集客のための PR 手段の強化など多様なメディアを活用した情報発信が求められている ・スポーツに関する知識の修得や市内のスポーツ情報に触れる貴重なイベントにより多くの人に参加できる取組が課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ情報を入手していない市民は 27.7% ・スポーツ情報は「広報まちだ」で入手する人が最も多く 46.8% ・ターゲットに合わせた効果的な情報発信 ・障がい者スポーツに関する情報発信

② 庁内作業部会の意見の整理

意見交換の要点	今後検討できるとよい意見
<ul style="list-style-type: none"> ・ホームタウンチームも情報発信に取り組んでいると思うが、新たな展開が難しい。 ・ホームタウンチームがより市民の身近な存在となるよう、選手についてもっと情報発信していけるとよい。(再掲) ・町内会、自治会では「スポーツ」という言葉を聞く機会は少ない。 ・思いのほか、SNS での情報発信がうまくいっていない。子どもの親世代は、Twitter や Facebook よりも LINE を利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットに合わせた情報発信の方法を検討する。(参考、市のシティプロモーションは、市内向け：市外向け=1：9 くらいの割合で取り組んでいる。対象は「小田急沿線のファミリー世代」にねらいを絞っている。 ・障がい者に向けた情報発信ができるとよい。

③ 指標となる考え方

- ・「スポーツ情報をきっかけにスポーツに関わった」という回答を増やす

④ 推進施策(案)

- ・子どもたちがスポーツを楽しめる場所の情報提供 → 市内 10 地区のスポーツマップの活用
- ・効果的な情報発信方法の検討、実施

① 施策推進の方向性について

これまでの取組の考え方	次期計画でふれるべき視点等
<ul style="list-style-type: none"> ・市内で開催されている市民マラソン等の各種大会は、町田市のスポーツを代表するイベントとして定着している ・大会の公認化や運営方法の見直しなど、さらなる取り組みにより知名度を上げ、参加者を拡大させることが求められている 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民がスポーツを楽しんでいるイベントや大会の知名度を向上する（市内外に発信する） ・市と市民と協働して、まちの魅力の一つとしてスポーツを活用する ・目指す将来の姿「スポーツで人とまちが一つになる」を市全体で共有する

② 庁内作業部会の意見の整理

意見交換の要点	今後検討できるとよい意見
<ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーションにおいてコンテンツの1つとしてスポーツをうまく活用できるとよいと思うが、現状十分な取組はできていない。 ・公園やスポーツを活用したイベントについて、観光協会は情報が後追いになっていることが多い。うまく連携するしくみがあるとよい。 ・地域への愛着を喚起するきっかけとしてスポーツ（ホームタウンチーム）を活用できるとよい。 ・オリンピック・パラリンピックを機に、どのようにスポーツを盛り上げていくかが課題。ALLまちだで盛り上げるしくみができるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政だけでなく、いかに市民も主体的にシティプロモーションに取り組むかを考えていけるとよい。 ・町内会、自治会では「スポーツ」という言葉を聞く機会は少ない。スポーツを活用して地域活動を盛り上げていけるとよい。 ・東京2020大会以後の大規模大会や国際大会、トレーニングキャンプ場所の誘致を検討できるとよい。

③ 指標となる考え方

- ・市外居住者のスポーツを通じた来訪意欲を向上する

④ 推進施策（案）

- ・市民全体のスポーツ気運の醸成（子どもたちが思いきりスポーツを楽しみ、数多くの人がスポーツ活動を支えている状態）
- ・市外居住者のスポーツを通じた来訪の促進 → 集客イベントの強化
- ・東京オリンピック・パラリンピック大会後の大規模大会や国際大会、トレーニングキャンプ場所の誘致